

藤原製作所

S-117



山中式土壌硬度計

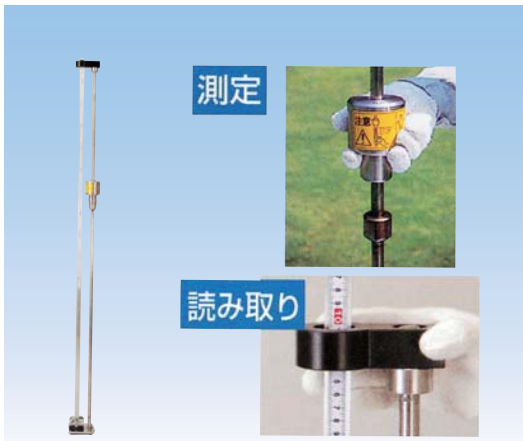
土壌の理化学的性質を表わす指標の一つの土壌硬度を測定する計器です。平らに削られた断面に垂直にコーンを押し込み、その圧入深とこれに対応する土壌の反力(バネの縮み)の双方が変数として同時に測定され、これらから硬度の理論値(kg/cm²)が算定されます。この原理により軟弱な土壌から軟質岩までの広範囲の硬度がわずかな時間で測定できます。

硬度指数目盛	0~40mm
1目盛	1mm
支持力目盛	0~∞kg/cm ²
バネ強度	8kg(対40mm)
コーン寸法	φ18×40mm
寸法	φ50×230(L)mm
重量	約650g

付属品	
消耗品	
オプション品	
備考	

ダイトテクノグリーン

H-100



長谷川式土壌貫入計

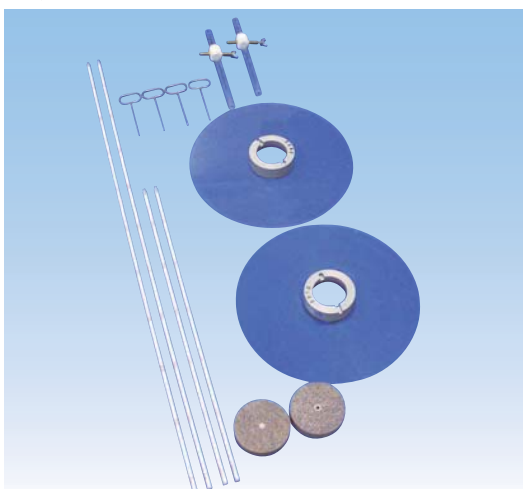
土壌表面から深さ1mまでの硬度を連続的に測定できます。NEXCO試験方法JHS604適用します。レキ混じりの土層や固結土層(S値0.1で5回程度)で測定可能です。山中式土壌硬度計、その他動的貫入試験と高い相関関係があり、専用図化ソフトにより、土壌硬度の良否が即時に判定できます。

貫入コーン	φ20mm先端角60°
落錘	2kg
落下距離	50cm(25cmも可)
読取精度	1mm
貫入能力	山中式32mm程度
最大測定深	100cm
寸法	120(W)×120(D)×1730(H)mm
重量	約6.0kg

付属品	ノッキングヘッド付ボール、貫入ロッド(コーン付)、ガイドボール(スライク付)、ガイドボール、固定ピン、レンチ、土壌貫入計用図画ソフト
消耗品	
オプション品	
備考	土壌貫入計用図画ソフトの対応OS:Windows2000/XP

ダイトテクノグリーン

長谷川式簡易現場透水試験器



長谷川式簡易現場透水試験器

現場で透水性を測定できるため、植栽設計時や現場施工直前の透水性チェックに最適です。NEXCO試験方法 JHS 605適用しています。従来の植穴透水試験とは違い、少ない水量で測定が可能です。試験孔の掘削が簡単で少ない労力で行えます。測定時間は1穴あたり、1時間40分です。

最大測定深	80cm
寸法	本体:450(W)×120(D)×450(H)mm(ケース寸法) スケール:φ3.2×1040(L)mm(ケース寸法)
重量	約2.3kg(総重量)

特長

- 1、現場で植穴の透水性が測定できるので、設計時や施工直前のチェックに最適
- 2、試験孔は複式ジョベルで掘削
- 3、少ない水量で測定が可能(20リットルで6孔程度)
- 4、測定は簡単。水位の変化をフロート付スケールで読みとるだけ。

付属品	ホールカーパープレート×2、サイフォンポンプ、フロート×2、固定ピン×4、スケールガイド×2、スケール(L=60cm、L=100cm各2)
消耗品	
オプション品	
備考	